

# 子育て支援だより

## 「子育てワンポイントアドバイス」

第126回 「気になる子」の子育てを一緒に考えましょう！

みえ発達障がい支援システムアドバイザー 保育士 竹村 マミ

子育てをされていて、「落ち着きがない」「衝動的に動く」「人への関心が薄い」「融通がきかない」「すぐにカッとなって手が出る」「言葉が遅い」「人見知りが強い」「ポーっとしている」「人とのやりとりがうまくできない」「空気がよめない」「集団への適応が難しい」等、年齢相応でない『気になること』はありませんか？

ネット等の情報を得て、「うちの子は、発達障害でしょうか？」「自閉症？」「ADHD？」と聞かれる方が増えてきており、そういう診断名が先立って相談できない方も少なくありません。しかし、医者しか診断はしません。大切なのは、まず、子どもに周囲の大人がどのようにかかわるかだと思っています。

相談される方の中には、「子どもの行動が気になって外出できずにひきこもり、何とかしようとして注意叱責を繰り返したり無理矢理やらせようとしたりしても、中々、上手くいかず、育児に疲れてしまう」という話を聞きます。

十人十色、皆それぞれ容姿や性格が違い発達にも個人差があるように、育児の仕方も千差万別です。育児書通りでない工夫のいる場合がよくあります。気になったら勝手な解釈をしたり悩んだりするのでなく一緒に考えませんか？

社会性は3歳までが一番発達するそうです。早目にご相談いただくことをお勧めします。必要に応じて、臨床心理士や言語聴覚士、作業療法士といった専門家にお繋ぎします。子育て健康課（377-5652）までお電話ください。

\*みえ発達障がい支援システムアドバイザー：三重県小児心療センターあすなる学園で1年間の研修の後、県より認定された者。



## 今年度より産後ケア事業をはじめます！

安心して子育てができるように、お母さんと赤ちゃんの生活リズムづくりのため、助産師が訪問して母子のケアや授乳指導・育児相談を行います。

詳しくは子育て健康課（377-5652）までご相談ください！

